

吉崎いずみ通信 vol.6



渋谷区議会議員 吉崎いずみ

2024年第3回定例会号

——渋谷区議会区政報告——

発行:渋谷区議会公明党 東京都渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所内



吉崎いずみが第3回定例会の代表質問に立ちました！

**吉崎が提案した女性専門健康相談が実現！
台風被害など防災対策をさらに強固に！**

第3回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和6年9月18日(趣意)



防災

災害時のペット対策について

質問 防災マニュアルには災害時のペットとの同行避難の考え方が記載されていますが、自宅での生活が可能な場合は、ペットにも飼い主の方にも在宅避難が最良であると認識しています。

防災キャラバンを活用し、実際にペットの避難場所となる校庭等で疑似的に避難所生活を再現し体験していただくなど、ペットを飼っている方々にイメージしやすい周知、啓発を行っていただくのはいかがでしょうか。

体験することで、飼い主の方には改めて在宅避難の重要性を認識していただくと共に、ペット用の

の備蓄対策もあわせて展示等おこなっていただき、ペットがいる家庭での災害時の状況を整えていただくことが重要だと考えます。

答弁 (区長) 議員ご提案の疑似的な避難所生活を再現し、非日常の生活を体験していただくことは、在宅避難の重要性を改めて認識していただくことにもつながると考えます。

今後、防災キャラバンにペットブースを出展する団体と調整を行い、これまで実施してきた備蓄品の展示や同行避難をする際の注意点などの啓発と合わせて、体験の実施に向けた検討を進めてまいります。

電柱の地中化について

質問 現時点で、本町の防災まちづくりや玉川上水旧水路緑道事業に伴い、電柱の地中化されると認識いたしております。

この2つの開発以外に現在、電柱の地中化が予定され

ている都市整備工事や地域はありますでしょうか。防災・安全の街づくりの観点から無電柱化の計画的推進が必要と考えます。

答弁 (区長) 現在、2箇所以外では無電柱化を予定している地域はありません。

大規模地震などの自然災害に対して備えるとともに、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図るための無電柱化を推進していくことを目指し、計画の策定に向けて準備を進めてまいります。

樹木の適正管理について

質問 強風などの影響で、昨年9月には代々木公園近くで道路わきの街路樹が折れ、片側2車線の道路をふさぎました。

今年の8月は、6日に広尾ガーデンヒルズ近くの区道でケヤキの木が倒れ、30日には宮益坂で倒木がありました。

大切な緑が、区民や渋谷を訪れる方々の安全を妨げることのないよう、区道にかかわらず区立公園も含めて、倒木防止の対策が必要と考えます。

答弁 (区長) 倒木した2路線の街路樹について、樹木内部の腐朽状況などの調査を実施します。

他路線の街路樹についても、優先的に診断が必要な箇所から、順次、街路樹診断の実施に向けて、準備を進めてまいります。また、公園の樹木については、

優先順位をつけながら、必要な診断を実施します。

倒木防止の対策に当たっては、維持管理のあり方について、検討を進めてまいります。

環境

クールシェアスポットの拡充について

質問 本年7月から35か所の区施設にてクールシェアスポットが開設されています。

毎年のように更新される暑さに対し、更にクールシェアスポットの充実をしていただき、区民や来街者の皆様を熱中症から守っていただきたいと思います。

答弁 (区長) 現在、全庁をあげてクールシェアスポットを設置するために課題の整理を行っているところです。この結果を踏まえ、来年度は、クールシェアスポットを拡充していくこととしています。

健康

女性の専門健康相談所の設置について

質問 令和5年度に専門医による更年期障害の講演の開催、令和6年度に女性専門健康相談を3回行なっていたいただきました。

好評をいただいていると伺っていますが、今年度開催の健康相談の実績、また区民の皆様からの

評価をお聞かせください。

来年度以降更なる講座と健康相談の拡充をすべきと考えます。

また、女性の専門健康相談所を設置いただき、相談所を基点に更に女性の健康支援を充実発展していただきたいと思います。

答弁（区長）今年度は4人定員で3回開催しており、計12名の方にご参加いただきました。

参加者からは、普段から気にしていたことや周りには言いにくいため不安に思っていたことが解消された、といった事業に対する好評なご意見を頂いています。

女性医師や会場の確保に課題があるため、女性の健康相談所の設置は難しいと考えていますが、女性の健康相談の開催回数の増加や、講座内容の充実を図ることにより、区民の皆様にとってより良い環境を整えてまいります。



男性向けHPVワクチン接種について

質問 本年第2回定例会で当会派より要望させていただいた、キャッチアップ接種の周知を9月1日号の区ニュースに掲載してください大変感謝いたします。

また、当会派の質問に対し、男性の接種については、定期予防接種の勧奨時に併せての案内と区

長から答弁いただいております。

そこで、提案です。定期予防接種については、11歳から13歳に接種のDT二種混合（ジフテリア、破傷風）の案内時にあわせての発送は可能でしょうか。

対象年齢の期間の定期接種に案内を入れていただくことが保護者の意識向上につながるものと思われま。

また、助成スタートの1年間に ついてはポスターのチラシ版をつくっていただくなどわかりやすく意識をしやすい工夫を含めて、更なる周知の検討をしていただけますでしょうか。

答弁（区長）ご提案のDT2期に合わせた案内については、今後検討してまいります。

また、案内の際には保健所に貼ってあるポスターのチラシ版、もより分かりやすい広報資料を作成してまいります。

带状疱疹ワクチンについて

質問 带状疱疹ワクチンの費用助成は、都議会公明党が区市町村への支援を主張してきました。

渋谷区でも昨年から助成を決定していただき、50歳以上の区民に生ワクチンおよび不活化ワクチンそれぞれに限度額内の半額を助成されています。

助成後の接種人数もしくは割合はどの程度でしょうか。

また、定期接種化に向けて、带状疱疹ワクチンの助成額をあげ

ていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

答弁（区長）不活化ワクチンは2回接種であり、年度をまたいで接種する方がいるため、接種方法ごとの回数となりますが、1回接種の生ワクチンに334回分、2回接種の不活化ワクチンに1回目4399回分、2回目3749回分に助成を行っています。

現在、国の厚生科学審議会において、定期予防接種化が議論されているところですので、今後定期予防接種に導入され、接種費用が一定額に定められた際には、他のワクチンと同様に区民の方が接種しやすいよう接種助成額を見直してまいります。



フレイル予防について

質問 わが会派は、人生100歳時代を健康長寿社会へと転じていけるよう、介護予防事業をより強化していくため、渋谷区に於いても「フレイル予防運動」の導入を重ねて提案して参りました。

今年度、いよいよ「フレイル健康チェック」としてフレイル測定事業が開始されます。

様々な角度からのチェックが予定され充実した内容になって

いると認識しておりますが、新規事業ですので、事業の詳細をお示しくください。

答弁（区長）今年度から新たに実施する「フレイル健康チェック」は、高齢者が自身の健康状態を把握するとともに、ハイリスク者を早期に把握することを目的として、区内施設において計11回実施いたします。

現在、既に第4回目までの募集を締め切っていますが、各回とも早期に定員に達し、フレイルについての関心の高さが伺えます。

事業内容は身長や体重のほか、歩行姿勢、咀嚼力、足腰の筋力測定など、11項目の測定を行います。

測定後もフレイル予防を意識していただけるよう測定結果を参加者に個別にお渡しするとともに、フレイル予防に関する情報をまとめたチラシもお渡しいたします。

また、希望者には、リハビリテーション専門職との個別相談も実施し、個々の状態に合わせたアドバイスを行います。

さらに、ハイリスクと思われる方については、地域包括支援センターとも連携して、健康な状態に戻るよう早期支援につなげてまいります。



——もっと元気に！区政に生活者の視点を——
みなさまの声をお聞かせください！

よしざき

渋谷区議会議員

吉崎 いずみ

〒150-8010 渋谷区渋谷区宇田川町1-1
渋谷区役所内渋谷区議会公明党控室

TEL. 03-3463-1036
FAX. 03-5458-4962



twitter

